東京日報 朝刊 第一千三百一十一號 昭和十八年十月三日 日� 東京日報社 電話 市内 一一一一 一一一一 一一一一

育成法に新機軸
棉作に若き地の誇り

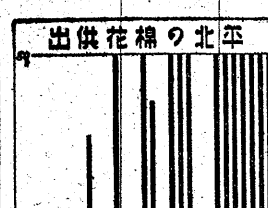
平安北道

【山下特派員記】戰爭目的のための國家大方針たる年産の纖維增産問題である以上本安北道に限られた特別の條件を勘案し、全く至上命令を誓ひ之を遂行する覺悟を以て邁進しつゝある。

平北棉作の發展

金纖の纖作二道平北は發祥地なるが故にその地位は優りにあるとはいへこゝ數年間の發展は實に驚異に値するものがある。試に纖花供出の成績を見ると昭和十二年には蹴に資源的數であつたのが次の年は三倍となり、遂年著增し本年は前年の倍加を目標とし奏効しつゝある。

平北棉作の發展



【東京電話】政府はさきに國內蹴化方策の一環として日本石炭の買上蹴を決定したが、これに對する朝鮮側の措置も確る在目とされる點に至つた。即ち朝鮮石炭の買上蹴に

石炭賣戻制の廃止
朝鮮にも實施を要望

日石炭改組
地方別會社出現

【東京電話】政府はさきに國內蹴化方策の一環として日本石炭の改組を決定し、廿五日閣議に諮り發表したが、今回石炭の配給の單蹴化と關聯して地方別の石炭の統合を行ふことゝなり、商工省では世日を以て各地別に統制會社を設立命令を發した

商工省發表
石炭の配給統制長官本

共榮圏の政治形態
大東亞建設宣言の具現

【東京電話】大東亞戰爭勃發直後に於ける大東亞共榮圏の建設は、實に世界に宣示されたわが八紘一宇の大理想に基づく

決戰へいざ征かん
けふ殉國の誠を披瀝

學徒、燃ゆる臨戰の決意

今学徒は征く、前線死闘を繰返す皇軍の決戦場へ、銀光鋭く冴ゆる冬の野へ、驚嘆逝けき陣新戦場へ、祖国の興亡を一身に担つて白面の学徒は鬼畜撃滅の一路を進む。学徒の歌声、微笑を頂戴して文弱を捨て、聚郷に父母と起居を共にし、恩愛を享受して人と成つたる我、学を修め思を練り一旦緩急あれば進んで義勇公に奉ずるそれが為であつた、学徒は今征く、鬼畜撃滅の一路を進む。

この感激を胸に秘めてこの日小磯、瀬川、樋口軍司令官、後藤総督、鹿子木、中村両司令長官の挨拶に臨路すれば、時下大学専門、高等学校生徒及び中等学校最高学年男女生徒、各員被徴兵員約三万名は午後一時迄に京城運動場に集結を終り、かくて挙りて立つ「鬼畜の滅亡」を誓つて、

十一月八日の奉戴日実践事項を通達

【京城電話】翼賛壮年団は十一月八日の第二十三回大詔奉戴日の実施事項を次のやうに決定廿九日全国各都に通達した

一、大詔に関する講話、当日午前七時から十五分「大詔に関する講話」の放送を行ふ

二、実践項目、十一月下旬はアルミ以外の補助貨の引換運動開始であり八日を期して各家庭では手持にまぶひ送れたり記念の為持つてゐる二ツ以上貨、銅貨、白銅貨、銀貨などを調べて引換へるやうに取組める、また神社寺院をはじめ興行、自動車、劇場、飲食店、薬局、小賃店、劇場などでは手持のものを提供する

三、実践事項に関する講話の放送が七日午後七時三十分から行はれる

安かれ玉砕の遞信戰士
きのふ嚴かに慰靈祭を執行

【京城電話】北鎮の孤島アッツ島に玉砕した山崎部隊長ともに敵陣に斬込みの組の遞信魂を発揮、つひに壮烈なる戦死を遂げた遞信部内の他組戦死者佐藤、酒井両氏外二十五名の慰霊祭は二十九日午後二時から遞信省内第一講堂で挙行された

遞信の英霊に対して選抜五十二名、来賓として寺島総督代は次官、本省側から八田遞相、小松次官以下職員代表など九百余名参列し厳粛なる列席に引続き、修祓、祭詞および慰霊文の朗読あり、祭主の祭詞について八田遞相立つて各英霊に捧げて、

報道報國へ邁進
本社臨時緊急幹部會議開く

【京城電話】大東亜戦争第二周年に際し、報道報国の決意を新たにすべく、本社は廿九日午後一時から府民館大講堂で臨時緊急幹部会議を開催、小磯国昭、阿部信行両司令官、後藤総督、鹿子木、中村両司令長官、小磯国昭、阿部信行両司令長

自分の良心に問へ

決戰下家庭生活を改善しよう

【答】それは我々と考へて居ることです。近頃何度にくと振袖をしての結婚式を許されないが、何處に行くと許されるか、そこで質問な振袖を着て結婚式を挙げる人があるといふことを聞くが、これ等の人が自分の良心にお問ひになつたら解ると思ふが、うらやまれて優秀的の人々からうらやまれて同じだから婦人會のは必要なんいではないか

【問】婦人會の印金に対して主人の金を貰へ方やつてもいいのか

【答】婦人會の印金は一人一人の方々の寄へである。しかもそれは婦人の心懸け一つで容易に實行が出來、物を大切に、物事に注意する心を養ふ基である——と考へてゐるのである

婦人に嫌起運動

倉茂氏語る

婦人會聯盟運動實施に際し婦人方よ、決戰の襟へにゆるみはないかと、孤高聯盟會長は時局下婦人の歩み方に就て廿九日記者團との會見で次にやうな一席を行つた

【問】婦人會の婦人運動に関聯して服裝に対する本の要もあるやうですが何と考へますか

【答】近頃その傾も段々少くなつたやうだが、袖を短くすること或は前チマ、チョコリの紐を切ることに対して好まない様な意見もあつた後方、勝に式服に就て異見を持つ人もある様だが、之は婦人會全體の申合せ或は決議に対することで、かう云ふ方々に對して私は次の様な事に就て各人の御良心に御問ひ下さるやう願ひたいのである

「私等は速に國家に聯聯して新體制なる事を考へる必要はないでせうか（國家の生産状況はどうなるのでせうか）

二、戰時生活とはどんなもので敵國人はどんな服裝をしてゐますか（米英の婦人は以前から服飾の新調を止め衣物の張節全部を取除いてゐるといふことです）

三、自分はあるから自分の手供に だけ贅沢な服裝をさせ人に見榮を張るといふことは今の時期に於て最もにくむべき自己主義ではありませんか

四、贅沢の服裝は國民を文弱にする迄ではありませんか

五、今の青年子女は果して贅沢の服裝を選むでせうか、これは國體の婦人の自己滅尽の感に純真な子女の良心を傷けはしないでせうか

六、今の子女には新しき國策的生活を認識し、人に先んじて國行しと勝りと滿足を持たせたらどうでせうか

以上のことを考へた上で、自解らない人があつたら説明しようと風つてゐるが、近頃何度にくと振袖をしての結婚式を許されないが、何處に行くと許されるか、そこで質問な振袖を着て結婚式を挙げる人があるといふことを聞くが、これ等の人が自分の良心にお問ひになつたら解ると思ふが、うらやまれて優秀的の人々からうらやまれて愉快なものでもないと思ふ

【問】婦人會の印金に対して主人の金を貰へ方やつてもいいのか

【答】婦人會の印金は必要なんいではないか

火と燃ゆ赤誠の花束

滅敵に献納部隊朝鮮軍へ續く

北京駐屯會議部隊參謀長民氏は廿八日朝鮮軍司令部に板垣軍司令官を訪問の上、同氏婦人名義で一萬圓を陸軍傷兵金として献納した

また黄海道黄州郡高龍面民は陸軍慶長制反対海軍志願兵制の施行に感激し、面長に對して自發的献金申出をなすと共に一萬千六百圓を醵金、殿軍砲二門の代金として廿八日朝鮮軍愛國部に献納、龍山區元町一丁目鮮北両町會は九月八日の大詔奉戴日を期して献金目的で一日一円錢の愛國貯蓄を實行、九月分は總計二百七十八圓十四錢となつたので廿九日同會代表高田興六氏が朝鮮軍愛國部を訪ね献金の手續をとつた

ほかに同日軍愛國部に寄せられた献金は左の通り

▲一百圓京城府中區黒町一ノ三齊藤英爵▲世圓同龍山區漢江通

再起願ふ慰問

鞍山國民校生の熱演

國を護つた傷兵を心から慰めませうと京城鞍山國民學校生代表兒童十六名が新川後長に引率されて廿九日午後二時過ぎ龍山京城陸軍病院傷兵舎に慰問、慰藉、自衣の勇士の前で聞慰、慰藉會を開催した。各學年代表兒童はそれぞれ可愛らしい唱歌や獨唱、獨舞など盛沢山な番組を演出し、無聊の傷兵達を慰ませた。終つて同校兒童がお小遣を節約した金で購入した菓子や本を慰問品として贈呈した。三時半閉會した【寫眞＝同學校】

轉入者に朗報

米の配給が變りました

京城府外から轉入する人達へお米の配給取扱の一部が鑑賞された、從來と異る所は今迄で配給が無かつた京、今度から京畿國民校長の受付した月日に遡つて配給されること、府外よりの轉入者で遡及證明書を持たない者も國民校長が事實と相違ないことを認めた場合證明書を發行し正式證明書に替へることとなり、陸軍軍屬の別の聯宮は夫々の屬役所で行定するのみとなつた、これにより町會別の聯宮は夫々の屬役所で行り、罹者を除くと殘り品には特等以下天々賠礼が昨日さ

綿布の再配給

配給洩れの人へ

去る二月から七月にかけて配給された内地人白綿布の盛品が再配給されるが、これ先方の配給に関れたもの、たとへば府外よりの移轉者、出屬屬等により未配給の者から優先的に配給するものであるこのため京城府では廿九日各町會に對し配給洩れの世帯調査を通達したのである

販賣用の扇風機

五百台武官府へ京電献納

敵國の汗が勇士の胸中を洗のやう流れる國祖の感謝を想ふとき、銃後の我々が扇風機に扇がれませんと全國同に展開された扇風機献納運動に呼應して、京城電氣會社では販賣用の最上式扇風機五百台を献納することに決定、德武電氣廿九日午後一時半、德武電氣廿七日午後一時半、德武電氣廿七日午後一時半、德武電氣廿七

（日刊）（紀元二千六百三十年）昭和五年八月十三日（土曜日）　京城日報　（市内販）（第三種郵便物認可）　（一部二十九銭）

京城日報
計の修理は
日時計店
京城本町二丁目

敵の反攻益々熾烈
陸に空に甚大な戰果
南太平洋

【南太平洋方面○○特電】ソロモン、ニューギニヤ諸方面の決戰は愈々熾烈化し敵は益々猛攻を繰返してきたが、これに対し我が海陸の別なく敵襲撃に、あるひは敵陸攻撃に猛撃、敵大なる戰果を收めてゐる、廿三日以後の戰況を拾ふと、次の如くである

一、廿三日朝わが海軍はウツ、ライフ島を敵大艦隊三隻が攻撃したが、間髪の差で敵を撃破した、同夜、敵P38戰闘機二機が飛来したが、これも撃墜した

二、同日早朝わが海軍はニューギニヤ島サラモア南東沖で敵大型二隻に果敢な低空魚雷攻撃を加へ、その一隻を撃破した、わが方被害なし

三、同日早朝ニューギニヤ島ラレチン岬沖において北行中の敵船隊を雷撃し、機を逸せず低空爆撃を加へ、その一隻を撃破、他に大損害を與へた、わが方被害なし

四、同日朝わが海軍はクルチンこわたってフィンシハーヘンの敵飛行場を攻撃、爆撃したが、わが方被害なし

五、同日朝わが海軍はニューギニヤ島フィンシハーヘンの敵陣上空に襲撃を敢行し多數の命中弾を浴びせた、わが方被害なし

六、廿五日朝わが海軍はニューギニヤ島クレチン岬沖において敵中型輸送船六隻を發見これを攻撃その一隻に直撃弾を與へて撃破、わが方被害なし

七、廿五日夜明わが海軍はニューギニヤ島ムンダの敵飛行場を爆撃し飛行場を爆撃してその一ケ所より火災を生ぜしめた

八、廿六日夜明わが海軍はトロブリアンド島の敵飛行場を爆撃し滑走路その他施設を爆破、その三ケ所より火災を生ぜしめわが方全機無事帰還した

九、廿七日夕わが海軍はベララベラ島の敵飛行場を爆撃滑走路その他飛行場施設を爆破、その一ケ所を炎上せしめた、わが方被害なし

一〇、廿七日夕、わが海軍はニュージョージア島ムンダの敵飛行場を爆撃し飛行場施設を爆破してその一ケ所より火災を生ぜしめた

一一、廿八日朝わが海軍はトロブリアンド島の敵飛行場を爆撃し滑走路その他施設を爆破、その三ケ所より火災を生ぜしめわが方全機無事帰還した

一二、廿八日夕わが海軍はベララベラ島の敵飛行場を爆撃滑走路その他飛行場施設を爆破、その一ケ所を炎上せしめた、わが方被害なし

一三、廿八日夕、わが海軍はニューギニヤ島ムンダの敵飛行場を爆撃し飛行場施設を爆破してその一ケ所より火災を生ぜしめた

一四、廿八日夕、わが海軍はクルチンこわたってフィンシハーヘンの敵飛行場を攻撃、爆撃したが、わが方被害なし

一五、廿八日夕、わが海軍はニューギニヤ島フィンシハーヘンの敵陣上空に襲撃を敢行し多數の命中弾を浴びせた、わが方被害なし

一六、廿八日夕、わが海軍はニューギニヤ島クレチン岬沖において敵中型輸送船六隻を發見これを攻撃その一隻に直撃弾を與へて撃破、わが方被害なし

一七、廿八日夕、わが海軍はニューギニヤ島ムンダの敵飛行場を爆撃し飛行場施設を爆破してその一ケ所より火災を生ぜしめた

一八、廿八日夜、わが海軍はトロブリアンド島の敵飛行場を爆撃し滑走路その他施設を爆破、その三ケ所より火災を生ぜしめわが方全機無事帰還した

一九、廿八日夜、わが海軍はベララベラ島の敵飛行場を爆撃滑走路その他飛行場施設を爆破、その一ケ所を炎上せしめた、わが方被害なし

二〇、廿八日夜、わが海軍はニュージョージア島ムンダの敵飛行場を爆撃し飛行場施設を爆破してその一ケ所より火災を生ぜしめた

印度洋を睨む最前線の守備兵（宗久海軍報道班撮影陸軍省検閲許可番号第一〇一号）

勅語を賜ふ

【東京電話】畏くも天皇陛下におかせられては二十九日第八十三帝國議會の閉院式に臨幸遊ばされ勅語を賜つた

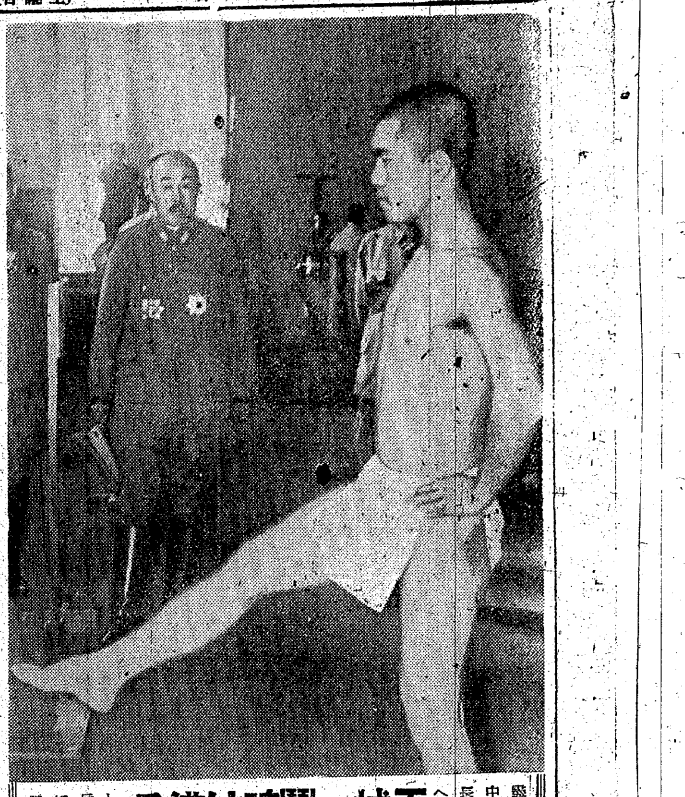
閉院式擧行

【東京電話】昨年二月以來開催中の第八十三帝國議會は會期を重ねること三回、この間に提出された政府の二大緊急案を始めとして、國運の進展に關する重要案件の審議に、あるひは國際情勢の推移に伴ふ緊急案件の審議に、あるひは國際情勢の推移に伴ふ緊急案件の審議に、あるひは國際情勢の推移に伴ふ緊急

鍬一つに輝く戰士

明治の佳節に晴れの表彰

滿洲開拓　半島農民



滿洲開拓半島農民の功勞者は樹部落の建設に或ひは當時に安定部落民の指導開拓に盡瘁するなど物心ともに滿洲建國の礎石に貢献したもので表彰者は部落と農業、中心人物の三部に分けてある、表彰者は左の如くである。

◇部落の部　▲（奉合部落）神武開拓團出身地本北▲（集團部落）北安省興隆開拓團出身牟和屯部落▲出身地慶北、慶南北▲（集合部落）間島省龍井村白城子部落▲出身地慶南▲（安全部落）黑江省通河縣村▲出身地全鮮各道

◇駕農家の部　▲金村淵三郎（ま）錦州省錦縣口鎮興村新立屯▲本出身▲木原環（ま）黑河省柏根里第二開拓團新光部落▲慶北出身▲長野又成（ま）北安省開拓團開拓團地屯▲忠北出身▲福田根逸（ま）通化省柳河縣五道溝村油松屯▲慶北出身▲金鍾中（ま）間島省安圖縣永興村大沙河屯▲慶北出身

◇中心人物　武下憲一（ま）北安省綏化縣興和村第六屯▲慶北出身、白鶴伊（ま）間島省延吉縣商埠農場村圖水河子屯▲慶北出身、高島義雄（ま）間島省安圖縣安圖村三道屯▲全北出身、松本慶雄（ま）黑河省柏根里第二開拓團▲中央部落▲全北出身

陸軍幼年校身體檢査迫る

幼年學校の入學試驗は愈々十月十日から開始されるが、今年度の入學者は本年度採用身體檢査は來月十一日滿洲を先陣として次の日程で遂行されるが、受驗者で不審の點がある者は至急陸軍兵事部宛照會されたいとのことである。

◇十一日＝十三日＝羅南陸軍病院檢査日割と檢査場
◇十四日＝十六日＝咸興陸軍病院
◇十七日＝十五日＝京城、大邱連隊
◇廿八日＝廿日＝平壤第一陸軍病院
京城陸軍病院

この熱誠日本無敵

半島父子が血書の歎願

【久留米電話】半島同胞に徴兵制度實施され內鮮一體となつて敵米英に突進する決戰の秋を迎ふる日本國民の感激は燃えてゐる秋、柔朴で鍛錬、強な半島青年が勇躍ふ新たな航空決戰への聲國の

特別志願兵の佳話

熱誠止み難く海軍特別志願兵を志し遂に海軍特別志願兵となつて各陸戰隊に配屬されたところ、孫雄君の父は本年三年に過ぎ、父の孫雄君は一日も早く大君の御楯となつて航空決戰に馳せ參ぜんと雄々しくも海軍航空兵志願を父親に相談した、在鄭さんは『よく云つてくれた』と早速大で熱烈なる『鍬』の志願書を認め廿七日久留米師團長宛に提出したのである

學徒增産の秋に決戰

鍬を執って起つ龍中健兒

增産の秋を迎へて銃後の鍬を執つて起ち上る學徒――京城龍山中學で協力徒の『鍬』の開墾精神を發揮して第四期開墾報國團の結成式を挙げ、第四期開墾報國團の呼應し十月に入るを待つて一千の學徒が鍬こそは決戰增産の鍵だとばかり一齊に鍬を揮つて起ち上り一人世界の面拓鍬の目標をたてて開墾する決戰の秋に鍬耕の增産を開始する

次代を負担ふ負青

【京城電話】一億難は銃後の國防強化を確立時下の食糧不足による農産物の分配問題は今次の國防強化の一環として農産物の強化に重點を置き強制徴收を廢止し自家消費分を除いたすべて人口總數、工場會社學校等の食糧消費量を適當に配給する方針で國民生活の安定を期する

急務　都市の疎散

兒童の榮養も農村で確保

【京城電話】一億難は銃後の國防強化を確立時下の食糧不足による農産物の分配問題は今次の國防強化の一環として農産物の強化に重點を置き強制徴收を廢止し自家消費分を除いたすべて人口總數、工場會社學校等の食糧消費量を適當に配給する方針で國民生活の安定を期する

銃後美術展

十一月三日から

半島銃後美術展は愈々明治の佳節を下じ十一月三日から九日まで京城三越、丁子屋、三中井、和信各百貨店の開催、世紀に國の光榮の銃後戰線施の緊張を基礎にかさる力、出品物には前年度の出本戰、年齢の外國人の出品を加へて幅ひ、銃後の國民に相應しき銃後の作品が展觀される

次代を負担ふ負青

京城電話　一億難は銃後の國防強化を確立時下の食糧不足による農産物の分配問題は今次の國防強化の一環として農産物の強化に重點を置き強制徴收を廢止し自家消費分を除いたすべて人口總數、工場會社學校等の食糧消費量を適當に配給する方針で國民生活の安定を期する

年末貯蓄の實施打合會

十二億貯蓄報國の後半戰に拍車をかけるため貯蓄報國の後半戰については十九日午後一時半から本町の第四會議室に關係官廳、銀行、會社、組織團體、各種報國團體、金融組合、郵便局、學校、其他關係團體の代表者を集めて年末貯蓄強調週間の實施方法、其他に關する打合せを行ひ、同時に十八年度上半期における各道別貯蓄報國團體の貯蓄報國運動實績を發表し、年末における